

羽島口腔保健協議会主催の「第25回歯の健康フェスティバル」が6月8日、羽島市民会館で行われました。当日は、フッ化物塗布や人形劇などが行われ、親子連れなど約750人が訪れ賑わいました。また、会場では「歯の健康優良児」などの表彰も行われ、次の皆さんが受賞されました。(当町関係分 敬称略)

### 【歯の健康優良児】

- ・ 笠松小学校 廣江昭伍 小見山敦博  
中子穂乃佳 廣江昭乃
- ・ 松枝小学校 高橋優志 勝野太郎  
山中希美 宇佐見怜那
- ・ 下羽栗小学校 長野桜 永井瑠星  
川出優維 ジョーンズ樹里愛

### 【歯の衛生図画・ポスター優秀作品】

- ・ 笠松小学校 加藤隼人 岩田歩也  
岩田日菜香
- ・ 松枝小学校 木崎千聖 市橋優花  
武田真未
- ・ 下羽栗小学校 日置千尋 矢野橋花  
新田美憂

### 【高齢者よい歯のコンクール部門】

- 優秀賞 三島りゑ子(長池) 田中悦治(江川) 加藤寛子(西金池町) 田島和年(無動寺)  
尾辻洋子(北及)
- 奨励賞 花村二一(松栄町) 浅野佳代子(田代) 田島すや子(無動寺) 金森重嘉(門前町)  
安達令二(北及) 武井静枝(北及) 岡崎勉(春日町)

# 保育園児が鮎の放流を行いました

## かさまつまちづくりイベント実行委員会



鮎の一生の話を真剣に聞く園児たち

5月28日笠松みなと公園で、笠松保育園の年長と年中園児46人が木曾川へ鮎の放流を行いました。

鮎の放流は、貴重な観光資源である木曾川の環境良化、子どもたちに自然の大切さや生き物への親しみさを持つきっかけ作りとして、笠松川まつりなどを実施している「かさまつまちづくりイベント実行委員会」が「木曾川長良川下流漁業協同組合」の協力で行いました。

園児たちは、バケツに入れた鮎に「大きくなあれ」と声をかけながら木曾川へ放流した後、鮎の一生の話を聞きました。

# 力作がずらり

## 町老人クラブ連合会

町老人クラブ連合会主催の「老人余技作品展」が、5月27日から29日までの3日間、福社会館で開催されました。

会場には、伊勢型紙・流木・日本画・写真・書・手芸・水墨画など、老人クラブの会員72点の力作が展示され、訪れた多くの皆さんの目を楽しませていました。



会員の作品を鑑賞する皆さん